

熊本県荒尾市のまちづくりのための

生活実態調査の 学生調査員募集

めったにない貴重な機会です。

訪問聴き取り活動に参加しませんか。

日程：2024年2月下旬の5泊6日（予定）

参加希望者には決定次第、速やかにお伝えします。今年12月と来年2月に各2泊3日となる可能性もあります。

宿泊先：荒尾市内の宿泊施設（調整中）

荒尾市社会福祉協議会が主催で、熊本大学（土肥）と熊本学園大学（高林）が協力します。調査員は学生30名程度を予定しています。

調査員が荒尾市内の一軒一軒訪問して、生活や地域の課題を聴き取ります。学生にとっては生きた学びであり、この経験は将来必ず役立ちます。この調査は荒尾市のまちづくりに生かされます。

・宿泊費・交通費はすべて荒尾市社会福祉協議会が負担します。また、別に6日間で1万8千円の活動謝礼を支給します。

・参加希望者は土肥までメールをください doi_kunji@kumamoto-u.ac.jp

・第一次の締め切り：8月11日（金）、追加募集する場合があります。

*調査に全日参加できない場合、部分参加も相談に応じます。

・参加者には説明会や事前学習会（現地訪問を含む）を開催します。日程等はあらためて案内します。ぜひ積極的に調査活動に参加してください。 法学部 土肥勲嗣